

鎌倉 パートナーズ



第63号 平成24年(2012年)6月発行(季刊)

鎌倉市市民活動センター広報紙

目 次

「津波防災講座」報告	P 2	情報コーナー	P 6~7
登録団体見て歩き	P 3	センターからのお知らせ	P 8
かまくら市民活動の日フェスティバル	P 4~5		



(かまくら市民活動の日フェスティバル)

津波防災講座 第2弾

鎌倉に津波が来たら



日時：2012年4月15日
会場：鎌倉市社会福祉協議会 会議室
講師：市役所総合防災課の職員
(平井美紀雄氏、浪川幹夫氏)

昨年3月11日の東日本大震災からの教訓として昨年8月に鎌倉市の行政の対応についての講座を開催しましたが、その後鎌倉には14メートル超の津波が予測される、M8クラスの首都直下型地震が予測される等の公の発表が相次ぎ、暫定版ながら新ハザードマップ(鎌倉市津波浸水予測図)が広報かまくら3月15日号に掲載されました。

研修部会では、市民の要望を受け止めて、前回同様、講師に市役所総合防災課の職員をお願いして、4月15日に第2回目の津波防災講座を開催しました。今回も定員以上の出席希望者があり、申し訳ありませんでしたが、多くの方にお断りさせていただくことになりました。

市内の電柱300か所に設置した海拔表示、災害情報のメディア強化、防災訓練の実施等、行政として進めている対策についての説明があり、市民各自の防災対応の認識についての要望もありました。昨年8月15日号の広報かまくらには市内全域の海拔マップが掲載されましたが、各自の家庭の周辺の海拔を各家庭で、認識しておくことは喫緊のことであり、更に詳しい海拔を知りたいければ、市内を23分割した白地図を入手して調べておくことをお勧めいたします。

神奈川県が発表した津波浸水予測図は、明応型、慶長型、元禄型の地震を複合した津波を想定して作られていますが、鎌倉市の予測図は、明応型と慶長型を合成したものに略合致しています。

今回は日頃から防災活動にも取り組んでおられる早稲田県会議員(県防災警察常任委員会・震災対策調査特別委員会所属)、太田市議会議員にも出席していただきました。新築移転する県警鎌倉警察署の屋上を一時避難場所(300名くらい)にすること、沼津市の高台への避難階段を参考に県内でも導入すること、学校における防災教育の政策推進について、等のお話を頂きました。

鎌倉市は県より避難階段、避難タワーなどの具体的な計画では遅れているように思われます。鎌倉市の場合、浸水予測域の住宅の高台への集団移転は現実としては考えられない。高さ20メートル余の防水壁も作れない。したがって浸水することは避けられない。如何に生き延びるかを考えなくてはならないのが現実です。

アンケートでは今後も引き続いてこのような講座の開催の要求が多かったので、避難経路・場所等の盛り込まれた新しいハザードマップが発表される時期に次の講座を検討したいと思います。(研修部会 奥野 晃 記)



登録団体見て歩き

アムネスティ・インターナショナル

アムネスティ・インターナショナルは、世界中のひとがお互いの人権を尊重し、自らもそれを享受できる世界の実現を目指して活動する国際的なNGOで、1961年、英国で始まりました。

『人権侵害を行っている政府などに宛てて手紙を書くこと』が基本活動で、人権侵害を止めるよう訴える葉書や電子メール、被害者を励ます世界中からの手紙は、世界が人権侵害の事実に注目していることを相手に知らせ、被害者を救うこととなります。

鎌倉では1989年にグループができ、毎月の例会で、欠かさず手紙を書いています。設立当初から、多国籍のメンバーが参加しているのが特徴で、例会に集うことが国際交流になっています。

『声をあげられない人に代わって声を上げること』を続けていると、一人ひとりの力はほんの小さなものであっても、つながることで大きな力になることも実感できるそうです。遠い国の人のために手紙を書くことで想像力が増し、具体的な人権侵害を知ることにより自分たちの生活、世の中を見つめる力が鍛えられるとのこと。

これまでも人権に関する勉強会や講演会、映画上映会などを毎年開催してきました。今年は6月30日に『取調べの全面的な録画を求めて！』講演会をNPOセンター大船で行います。弁護士の方を講師に、映像を交えて、取り調べの実態を話して頂き、取調べの全面録画の必要性について考えます。

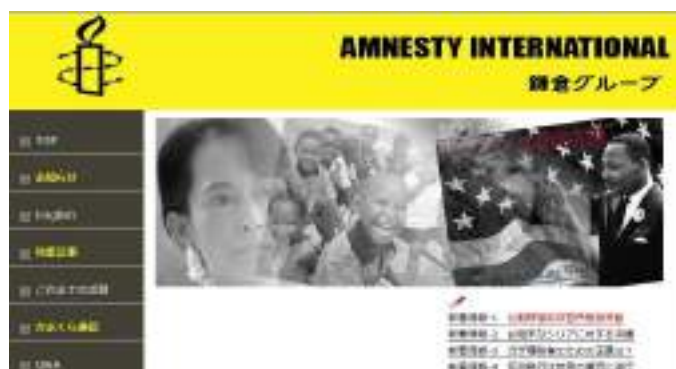
『全ての人の人権が尊重される世の中を願って』これからも地道に活動を続けていきたいとのこと。

NPOセンターの講習会に参加して、念願のHPが開設されたそうです。(取材 西澤)

<http://aikamakura.sakura.ne.jp/index.html>

『メンバーの募集をしています。例会、催し物にお立ち寄りください』

連絡先: kkammakurra@gmail.com



かまくら笑ん座

代表の伊藤さんから話をうかがいました。

かまくら笑ん座は、発達障害を持つ子の親の会です。笑ん座は、「えんざ」と読むそうです。「笑ん」は「円」・「縁」。えんは異なるもの味なもの、障健混在、隔たりのない社会の関係づくり、誰もが笑って円を組んで座ってられる、そんな活動を目指しているそうです。

かまくら笑ん座は、学校生活に困難を感じたり、サポートを必要としたりしている子どもを持つ親が協力して設立した団体で、障害の有無を越えて繋がるための活動に取組みながら、子どもだけではなくて親の居場所づくりもしているそうです。

現在会員は、鎌倉市全域の未就学園児から高校生まで、世帯数は28家族で活動をしています。賛助会員も増えて、ますます心強い団体に育ちつつあります。

主な活動は、次の通りです。

コンパス・ハート：学習面やコミュニケーションに支援の必要性を感じている子どもたちの親が主催。

菜さんの菜市：畑づくり、旬菜づくりを通して出会う人たちや地域社会と交じり合うことを目的とした野菜市。

学びの会【子ども向けの会】：親が主体となるが、ボランティアも含めてSSTやムーブメントを取り入れ、絵本の読み聞かせや寸劇、ゲームなどを通して楽しい時間を過ごす。(※SST：社会性を身につけるスキル)

学びの会【親向けの勉強会】：各テーマ・課題に応じて講師を招き、親の向上心を養う。

懇親会・定例会【交流会】：近況報告や相談をし合う会。一人で悩まないでヒントを出し合う。

啓蒙活動：講演会、講習会。

感謝祭：バーベキュー&焼き芋大会&トン汁大会。

会員は月に二～三回以上は顔を合わせているそうです。(取材 廣明)

Blog: http://blog.canpan.info/kamakura_enza/



第14回 かまくら市民活動の日フェスティバル

5月18日(金) 19日(土) 20日(日)
鎌倉生涯学習センター

岡田実行委員長

オープニングにふさわしい「湘南打々鼓」の勇壮な響から、第14回かまくら市民活動の日フェスティバルは開催されました。

地下会場入り口には、開園50周年を迎える県立フラワーセンター大船植物園のご厚意による色とりどりの花々が歓迎ムードをさらに盛り上げてくださいました。

テーマは「暮らしやすい街づくりをめざして～あなたのできること～」です。

今年の特徴は参加団体を対象に、「内覧会」、「オープニングパーティ」を企画したことです。

「内覧会」では、70の団体がお互いの活動を紹介しあい、パーティではお茶とサンドイッチで更なる交流を深めました。

初日は、2階ホールで「ふだんぎコーラス」、「北鎌倉女子学園コーラス部」、「混声合唱団 ムジカおさらぎ」、「ジュニア合唱団なぎさ道」の4団体による美しい歌声でのご参加をいただき、会場は満席となる程でした。

共催の鎌倉市からは、ゴミ処理への取り組みと世界遺産登録への写真展示の参加をいただきました。

この2日間に来場されました多くの市民の皆様は、鎌倉の市民活動の一端に触れ、楽しんでいただけたでしょうか。

企画・運営にご協力いただいた皆様のおかげで充実したフェスティバルが開催されましたこと、心より感謝申し上げます。

そして、来年もよろしく願っています。



オープニングパーティの様子



テーマ：
暮らしやすい
街づくりをめざして

～あなたのできること～

朋ボランティアグループ：

福祉ショップ朋やイベント出店・企画を通じ、障がいのある人の社会参加と市民への理解を深め暮らしやすい街を目指します。

なかよし会：子縁（子どものおかげでつながる縁）で子と親、地域の環境を育てます。

湘南鍵弦楽団：テーマは「良いとこ探し」

新日本婦人の会鎌倉支部：子どもたちの未来に原発はいらない！

鎌倉景観研究会・鎌倉市政を考える市民の会：防災もまちづくりの大切な要素です

湘南の環境を守る会：まずは挨拶から、次に「安全で暮らしやすい街が来ることを信じて・・・」

かまくらシニアネット交流会：パソコン、インターネット等の情報通信技術を通じて、地域社会の活性化に貢献

図書館とともだち・鎌倉：☆暮らしに図書館を☆図書館を友だちにして豊かな人生を！

常盤道普請の会：そうじをすれば、まちが変わる！

鎌倉子どもミュージカル：“子どもたちがのびのびと一生懸命努力できる場所”を提供することが地域社会や大人の使命である

鎌倉・九条の会：平和な暮らし、活かそう、まもろう憲法九条

游風：ゴミの少ないイベントの提案や支援ができます

鎌倉友の会：鍋帽子の利用でCO2削減

鎌倉FPサポート：QUALITY OF LIFE（日常生活の質の向上）& SAFETY NET（日常生活の安全の確保）

～参加者の声～

★鎌倉友の会は、NPO フェスティバルに参加66団体中の1団体として参加させて頂き、嬉しく思っています。長い歴史のある鎌倉のこのより良い自然と環境は、未来の市民への遺産とならなければなりません。その自然と環境を守るため、友の会は「CO2削減」、「電気使用量を減らす」等の10の効用を持つ鍋帽子を使ったエコクッキングの説明と展示を行い、その一助とならんことを願いました。（鎌倉友の会 牧野桂子）

★参加者（女性）

物を大切に、お金をかけずに生活を豊かにするという事に共感しました。

★参加者（デイケア関係の男性）

高齢者向けの家庭料理（柔らかくする）に鍋帽子は便利である。このような会に参加することによる他の団体との交流が必要と感じた。



「防災とまちづくり」シンポジウムを「市政を考える会」と共催で初めて開きました。心配をよそに参加者が多く意見交換も時間延長。地区の問題や活動の紹介そして活発な話し合い。地域やNPOの仲間との貴重な交流の場になりました。

（鎌倉景観研究会 高木治恵）

初参加でしたが参加団体の方々との交流は実に得るものが多く“井の中の蛙”が大海デビューを果たしました。又、実行委員の方々の心配りや、オープニングパーティでの和やかな雰囲気は今も心温まる思いで一杯です。NPOがより身近になった3日間でした。

（鎌倉リサイクル推進会議 小倉寛子）



イベント情報 (6月~7月)

鎌倉生涯学習センターフェスティバル 映写会

1. 石を架ける: 石橋文化を築いた人々 (40分)
2. 中世の教会建築とキリスト教 (20分)
3. アジア文明の源流
第5章 ペルシャ文化の栄光イラン (25分)
4. イスラム信仰と生活 (22分)

開催日時: 平成24年6月23日(土) 13:30~15:40
会場: 鎌倉生涯学習センター 3階 第5集会室
定員: 50人 当日先着順 入場自由
主催: りんどう(16ミリ映写ボランティア)
問合せ先: 0467-24-0446(岡崎)

玉縄寺子屋 七夕の夕べ 篠笛演奏会

青葉の笛、荒城の月など懐かしい曲を篠笛で演奏いただきます。

開催日時: 平成24年7月7日(土) 17:00開演
会場: 龍寶寺「玉縄ふるさと館」古民家
演奏者: 勝部 真琴(北鎌倉在住、篠笛演奏家)
参加費: 大人300円(定員50名)
主催: 玉縄城址まちづくり会議
問合せ先: イベント名、氏名、住所、電話番号記入の上
電話/FAX、メールにて申し込み
TEL/FAX 0467-45-7411(荒井)

E-mail: artbank21@nifty.com
HP: <http://www48.tok2.com/home/tamanawajyo>

関谷川清掃活動

活動日: 平成24年7月8日(日) 9:30~11:30
集合場所: 「新風台住宅地入口」交差点付近の関谷川沿い
服装: クリーンデーの服装
持ち物: お持ちの方は手鎌、川に入れる方は長靴
主催: 関谷川をきれいにする会
問合せ先: 0467-47-4015(川村泰一)
E-mail: kawamura@ir-beecs.co.jp

第11回暮らしに息づく民俗学「七夕と日本人」

- なぜ「タナバタ」と読むの?
★竹、笹を七夕に使う理由は?
★ご存知? 竹飾り七つ道具
★日本にもいた星の神?
★七夕に硯を洗う: 浄めの神事

開催日時: 平成24年7月7日(土) 10:00~
会場: 鎌倉生涯学習センター 第7号室
講師: 佐伯 仁(民俗学研究者)
参加費: 500円(当日)
定員: 申し込み先着30名
主催: 自然環境と人間生活を考える会
後援: 鎌倉市教育委員会
申込先: 090-4710-3790(渡邊)
E-mail: tm6903@live.jp



鎌倉こどもミュージカル 第5回公演

「ロビンソン*ロビンソン」

舞台は人間とロボットがともに生活をする近未来。
少女リリーと、忙しい母親の代わりにリリーのお世話を
するロボット「ロビンソン」のふれあいを描く、心温まり、そして
ちょっと切ない物語。
心のきずな、友情、そしてあたりまえの毎日を送れること
がどんなに幸せかをお届けするストーリーです。

開催日時: 平成24年7月31日(火) 開演 12:30~/16:00~
(開場30分前 上演時間約1時間30分)
会場: 鎌倉芸術館 大ホール
チケット: 前売り1300円 当日1500円
主催: 鎌倉こどもミュージカル
後援: 鎌倉市、鎌倉市教育委員会 ほか
申込・問合せ: 090-4002-8307(久村)
E-mail: info@kamakurakm.com
HP: <http://www.kamakurakm.com/>

イベント情報 (7月~10月)

鎌倉ガイド協会 7月の史跡めぐり

緑陰を求め、東逗子に鎌倉ゆかりの名刹を訪ねる

実施日：平成24年7月2日(月)/9日(月)/19日(木)/30日(月)
 集合場所：JR東逗子駅 駅前広場
 受付時間：9:00～ 最終出発 9:30
 コース：JR東逗子駅→海宝院→光照寺(本堂拝観)→
 (約5km) 神武寺(客殿特別拝観)→京急 神武寺駅(解散13:00頃)
 費用：参加費500円、拝観料100円

戦国武将の夢の後 —築城500年の玉縄城址を巡る—

実施日：平成24年7月10日(火)/12日(木)/13日(金)/17日(火)
 集合場所：JR大船駅南改札西口
 受付時間：9:00～ 最終出発 9:30
 コース：JR大船駅→鷹匠橋→長尾台御霊神社→玉縄城址→
 (約4.5km) 龍寶寺・玉縄ふるさと館→フラワーセンター前(解散12:30頃)
 費用：参加費500円、入場料200円
 申し込み：はがき、FAX、メール(HPの書式使用)

コース名、参加希望日、氏名(同伴者も)、
 住所、電話番号を明記のこと

248-0014 鎌倉市由比ガ浜4-1-1 鎌倉ガイド協会

締切：実施日の1週間前
 持ち物：弁当、飲み物、雨具、福寿手帳(お持ちの方)
 主催：NPO法人鎌倉ガイド協会
 問合せ先：TEL 0467-24-6548(9:30～15:30)
 FAX 0467-24-6523(第2土曜日は休み)
 HP：http://www.kcn-net.org/guide/

※台風、強風、豪雨以外は雨天でも実施しますが、コースを変更することがあります。

イベント紹介募集!

掲載を希望する登録団体は、情報をお寄せください。
 ○ パートナーズは年4回、3か月毎に発行しています。
 (6月、9月、12月、3月)

※原稿の〆切日：原則として発行月の前月中旬
 ○ ホームページは、その都度更新します。
 ※原稿の〆切日：原則としてイベント開催日の1か月前
 ※原則として2か月前より掲載いたします。

【送付先】 NPOセンター大船 FAX：42-0345
 e-mail：npo2@abelia.ocn.ne.jp

夏休み映画上映会 「ミス・ポター」

111カ国で1億部のベストセラー！出版から100年を超え、
 世界で一番愛されているうさぎ「ピーターラビット」
 その誕生に秘められた感動の物語
 夢と恋を大切に守り続けた女性、ビアトリクス・ポター!!

開催日時：平成24年8月1日(水) ①9:45～ ②12:05～
 ③14:25～ (開場は20分前)
 会場：鎌倉生涯学習センター ホール
 チケット：前売券 大人 800円 高校生以下 500円
 当日券 大人 1000円 高校生以下 600円
 チケット：鎌倉友の会、島森書店、たらば書房
 販売 ビストログレ(鎌倉生涯学習センター内)
 主催：鎌倉友の会
 問合せ先：TEL 0467-46-4035(牧野)
 TEL/FAX 0467-45-9222(大野)
 E-mail：kamatomo16@gmail.com
 HP：http://www.kamatomo.sakura.net

玉縄城築城500年記念イベント 玉縄歴史アカデミア 連続セミナー No.14

「戦国の魁 北条早雲の謎」

開催日時：平成24年10月8日(月・祝)14:00～17:00
 会場：清泉女学院中学高等学校(玉縄城址)
 講師：小和田哲男(静岡大学名誉教授)
 参加費：1000円
 主催：玉縄城址まちづくり会議
 募集：140名(申し込みは8月1日から)受け付け先着順
 申込制：イベント名、氏名、住所、電話番号記入の上
 電話/FAX、メールにて申し込み
 TEL/FAX 0467-45-7411(荒井)
 E-mail：artbank21@nifty.com
 HP：http://www48.tok2.com/home/tamanawajyo



情報コーナー

新印刷機設置

NPOセンター鎌倉に新しい印刷機が設置されました。コピー機能のため、版（マスター）を作る必要がありませんから、印刷のずれがほとんどありません。

次のような多様な使い方ができますので、是非ご利用ください。

- ☆両面印刷（一度にできます）
- ☆冊子作成機能での印刷
- ☆PCからの印刷
- ☆カラー印刷
- ☆モノカラー印刷（マゼンタ・シアン）
- ☆封筒・ハガキ印刷
- ☆ソート機能印刷（資料作りに便利です）

<ご注意いただきたいこと>

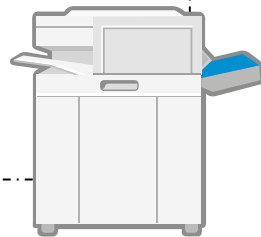
- ・しわになった用紙、濡れて波をうっている用紙などはエラーがでやすいので、きちんと保管をした用紙をお使いください。
- ・両面印刷は片面ずつ行くとエラーになりやすいので一度に両面印刷を行ってください。
- ・PCからの両面印刷や冊子印刷機能で印刷する場合はデータを一つのファイルにまとめてお持ちください。→

<料金>料金は暫定料金です。現在、見直しをしております。

- ・モノクロ印刷で版数が少ない場合、旧料金より高めになってしまいますが、版数が多い場合やカラー印刷は安くなります。（また、枚数が多くなると単価は安くなります）

(例) A4 カラー：1枚 20円	A3 カラー：1枚 30円	
A4 モノ黒：250枚→460円	500枚→835円	1000枚→1585円
A3 モノ黒：250枚→710円	500枚→1335円	1000枚→2585円
A4 2色カラー：250枚→710円	500枚→1335円	1000枚→2585円
A3 2色カラー：250枚→960円	500枚→1835円	1000枚→3585円

※詳細はセンターにお問い合わせください。



助成金情報

当センターホームページに「助成金情報」を掲載しています。

募集要項の概要がご覧いただけます。ホームページをご覧になれない方は、センターにお越しただければ、情報をご提供いたします。また、相談部会では、個別のご相談にもお応えできる態勢を用意しておりますのでご利用ください。

詳しくは、運営会議ホームページをご覧ください。センターへお問い合わせください。

相談QA

NPO法人の設立について

Q：最近、NPO法人の設立手続きについて教えてくださいという比較的若い方からの相談が増えていますが、実際の活動を始める前の構想の段階でのご相談であり、事業計画について伺うと、残念ながらまだ具体的なプランにはなっていません。

A：NPO法人設立手続きの具体的な第一歩は、認証機関である神奈川県に対し、定款、役員名簿、設立趣意書、事業計画書2年分、収支計算書2年分を提示して事前相談を行うことから始まります。

このため、我々支援センターへの設立相談の際は、県へ事前相談するための準備段階として、①特定非営利事業としてNPO法に規定する20の事業のどの分野で活動するのか、②少なくとも10人以上の正会員が集まった法人の活動となるのか③事業計画が作成されて収支のバランスが取れ、法人としての事業の継続性が担保されるのか などNPO法人としての具体的な活動プランが描けていることが最低限必要です。

要は、法人としての事業計画を練って相談に来ていただかないと、こちら具体的な相談に答えることが出来ませんので、この点十分ご理解のほどお願いします。

なお、上記①②の要件をクリアするのは難しいですが、それでも法人化をしたいという場合は、一般社団法人の設立についてご相談ください。

ボランティア募集

花火大会ボランティア募集

☆キープ鎌倉クリーン推進会議☆

日時：7月25日(水)午後4時～9時
 ※雨天荒天の場合は順延(7月26日)
 活動内容：散乱ごみ防止の呼びかけ啓発活動
 ※当日は弁当と飲み物が出ます
 申し込み：キープ鎌倉クリーン推進会議 高田宛
 mail : takada@next.odn.ne.jp
 ①名前 ②住所 ③電話番号を記載のこと

利用登録団体懇話会のお知らせ

平成24年度第1回利用登録団体懇話会を次のとおり開催いたします。

詳細は、登録団体宛のお知らせをご覧ください。

日時：平成24年7月7日(土)15時～17時
 場所：NPOセンター大船・たまなわ交流センター
 内容：今年度の行事予定、運営会議からのお知らせ
 参加団体の活動予定やPR



Web講座開講のお知らせ

市民活動団体のホームページ作成支援・Web講座受講団体の募集をいたします。

日時：月3回(9月～12月)計10回
 月曜日コース(原則 第1、2、3月曜)
 初回 9月3日(月)13時半～16時半
 金曜日コース(原則 第1、2、3金曜)
 初回 9月7日(金)18時～21時

場所：NPOセンター大船
 受講料：1回1500円(1回目受講後に前納15000円)
 受付開始：8月6日(月)9時～メールのみにて受付
 npo2@abelia.ocn.ne.jp

(NPOセンター大船)

受講希望の曜日を記載ください。

※詳細はセンターのHPをご覧ください。(運営会議 広報部会)

協働事業募集

平成24年度「市民活動団体と鎌倉市による協働事業」の募集が始まります。

鎌倉市では、地域の課題に取り組む市民活動団体が活発に活動しています。

これらの市民活動団体と鎌倉市が公共サービスの提供に、それぞれの特性を活かしながら協働して取り組み、相乗効果を生み、より暮らしやすい地域の形成に役立つと考えられます。是非、ご応募ください。

(運営会議 協働事業推進部会)

広報開始：6月下旬から「鎌倉市のホームページ」
 7月1日号の「広報かまくら」

事業提案の受付：平成24年7月2日(月)～12日(木)

募集説明会：平成24年7月5日(木)

NPO支援かまくらファンド応募情報

NPO支援かまくらファンド(11月3日に審査会を予定)の申込みが従来より1か月早くなりますのでお知らせいたします。

9月中旬から申し込み受け付け開始、9月末日に締め切りとなります。

また、昨年、緑の保全活動を行っている団体には別枠でファンドをお渡ししましたが、既に資金を活用された場合は、その用途について報告書をお送り下さい。期限はNPO支援かまくらファンドの申し込み期限と同じです。

詳細は9月発行のセンター広報紙「鎌倉パートナーズ64号」に掲載予定です。

センターのホームページでも早めにお知らせいたします。(運営会議 ファンド部会)

NPOセンターからのお知らせ

新収図書のお知らせ

～NPOセンター鎌倉～

《図書》

◇ いじめないで

著者：阿蘭ヒサコ、富部志保子 2012年3月

◇ ボランティアが綴る東日本大震災

発行：全国訪問ボランティアの会 キャンパス 2012年2月

◇ 地域主権型 道州制がよくわかる本

著者：江口克彦 2009年8月

《資料》

◇ 東日本大震災 ボランティア体験記

発行：IVUSA 国際ボランティア学生協会 2012年3月

◇ 平成24年度 NPO関連予算ヒアリング記録集

発行：民主党企業団体対策委員会 2012年4月

24年度「登録団体関係行事予定」

☆ 利用登録団体懇話会：7月7日(土)、H25年1月26日(土)

☆ JR鎌倉駅

地下道ギャラリー展：H25年2月15日(金)～21日(木)

☆ NPO支援かまくらファンド審査会：11月3日(土・祝)

☆ 鎌倉パートナーズ発行：6月、9月、12月、H25年3月

☆ 相談：毎月実施(詳細は「広報かまくら」に掲載)

郵便取次について

6月より、郵便事業株式会社による郵便の取次業務を行います。定形郵便(12×23)は50gまで1通70円です。大判郵便(24×33)は500gまで1通80円です。ただし、封筒に「鎌倉市市民活動センター運営会議取り扱い」の印を押印させていただきます。

メール便での取り次ぎは、7月1日よりA4版までの封筒のみの取り扱いとなります。

発行：鎌倉市市民活動センター

編集：特定非営利活動法人 鎌倉市市民活動センター運営会議 広報部会

<http://www3.ocn.ne.jp/~npo-kama/>

NPOセンター鎌倉

〒248-0012 鎌倉市御成町 18-10

TEL:0467-23-3000 内線 2655

TEL:0467-60-4555(直通)

FAX:0467-61-3928

E-mail:npo@chive.ocn.ne.jp



NPOセンター大船

〒247-0061 鎌倉市台 1-2-25

(たまなわ交流センター 1階)

TEL/FAX:0467-42-0345

E-mail:npo2@abelia.ocn.ne.jp

新規登録団体の紹介(平成24年6月1日現在)

☆北鎌倉吊し飾り委員会：吊し飾りを飾ることにより北鎌倉の街を活性化し、住む人、訪れる人たちを楽しくさせる街づくりする活動

☆いきいきライフかながわ年金相談：公的年金についての正しい理解の周知普及、及び、障害年金制度と手続きを正しく理解していただき障害年金受給の支援(手伝い)をする活動

☆NPO法人鎌倉成年後見・文化財支援センター：高齢者に対して、権利の保護と財産の管理等に関する事業を行うことにより、高齢者等の福祉の増進に寄与すること、及び、古都鎌倉の神社仏閣等文化財の研究を紹介することによる文化財保護の活動

☆NPO法人地域観光プロデュースセンター：鎌倉において、観光客誘致、広報宣伝に関する事業を行い、地域観光促進及び国際交流に寄与することを目的とする活動

☆NPO十勝めむろ赤レンガ倉庫：十勝芽室駅の赤レンガ倉庫を文化的遺産として保存しながら、食文化のアート制作をしたり、農業生産地と消費地が求める今と未来の食材について社会に発信したりする活動

☆グリーンサークル鎌倉：自然観察、自然を生かした庭・建物の見学会、自然と暮らしに関する報告会、自然と環境を育てる活動の実施

☆鎌倉わくわく元気塾：マシンを使わず自分の体重を利用した高齢者向け筋力トレーニングで健康維持、寝たきり予防を目指す活動

平成24年6月1日現在 利用登録団体数:408団体

【お願い】 利用登録団体の登録内容(連絡先・代表者・活動内容等)の変更があった場合は速やかにご連絡ください。